

一生勉強、一生青春
- 自分の夢・目標を実現するために -

経済同友会 会員
林 明夫

1. 本日の出張授業の目的

- (1) 中学校卒業を5か月後に控え、皆様の進路の選択についてどのように考えたらよいかを、私の経験や今取り組んでいることを通じてお話をいたします。
- (2) 皆様お一人お一人が夢や目標をもつ生き方、生きがいのある人生を歩まれるきっかけの1つに本日の授業をして頂ければ幸いです。

2. 私の好きな言葉

- (1) 練習で泣いて試合で笑え。
- (2) 自他共栄。
- (3) ブルドッグ魂(食いついたら離すな)。
- (4) 一所懸命(一つの所で命を懸けるくらい熱心に取り組むこと)。
- (5) 法律を学んだ人はいつも最悪の場合を想定して行動せよ。
- (6) 注意一秒、怪我一生。
- (7) 独立自尊。
- (8) 練習は不可能を可能にする。
- (9) 持続する志。
- (10) 歴史における個人の役割。
- (11) 会った人は皆友達。* よいことをして忘れる。
- (12) 人生逃げ場なし。
- (13) 本当の月を見たことがあるのか、本当の自分を見たことがあるのか。
* 離見の見(りけんのけん)
- (14) 目には遠いが心は近い。
- (15) 教育ある人とは勉強し続ける人。
- (16) 一生勉強、一生青春。
- (17) If you can dream, you can do it!
(もしあなたが夢を見ることができれば、あなたはそれをする事ができる)
- (18) いつまでも若々しく生きる。
- (19) 自己責任。自助努力。
- (20) あきらめたらおしまい。自分の未来は自分で切り開こう。
- (21) 初心忘るべからず。

3. 何のために働くのか、働く意味は何か。

- (1)生活できるだけの収入を得るため
- (2)お客様のお役に立つため、人様のお役に立つため、社会のお役に立つため
- (3)自己実現

4. 何のために学ぶのか、学ぶ意味は何か。

- (1)自分の夢を果たすため
- (2)社会に出て役立てるため
- (3)よく生きるため

5. これからの社会で求められる人とは

- (1)知識・情報・技術を相互作用的に用いる能力をもつ人
- (2)多様な集団で交流できる能力をもつ人
- (3)自律的に活動できる能力をもつ人

6. 中学校時代に身につけておいた方がよいこと

(1)学び方を学ぶ能力

わからないことばは辞書を引く 音読練習 書き取り練習 計算・問題練習

(2)読書による思慮深さ(しりょぶかさ)

本は6回読む 書き抜き読書ノート

(3)新聞を読んで自分で考える力を身につけること、批判的思考能力を身につけること

新聞は1時間読む スクラップブック

(4)5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)

カバンの中 机の上 机の中 部屋 トイレ 風呂場 玄関 家の外

(5)躰とは

美しい立居振舞い

敬語表現を含む言葉遣い

7. おわりに

(1)中学校時代の友人は一生の友人。

中学校時代の先生は一生の恩師。

卒業までの毎日を大切に過ごそう。

(2)中学校の勉強は一生役に立つ。

中学校の教科書や参考書は一生大切に保存し、時々読み返そう。捨てないで下さい。

(3)健康第一。(身体の健康、心の健康)

(4)自分のよいところをどんどん伸ばそう。

(5)感謝の心を忘れずに。

- 御清聴を感謝します -

以上